

やあめ

152号

五木村議会だより 2025.4.30発行



東小最後の入学生

- 新年度予算 40 億 7,152 万円（3月定例会） P3～4
- 議員 5 名が執行部に問う（一般質問） P5 ～ 9
- 淵田絢音さん（村人インタビュー） P11

新年度 予算

7,152万1千円

令和7年第1回五木村議会定例会が3月7日(金)から3月14日(金)の8日間の日程で開催された。今回、議会に人事案件1件、条例の制定・改正案件4件、協定書の変更案件1件、財産処分案件1件、令和6年度補正予算案件6件、令和7年度当初予算案件10件の計23議案が上程された。

第1日目は諸般の報告、提案理由の説明、議案審議、第2日、第3日は休会とした。第4日目は5名の議員が一般質問を行い、村政のさまざまな課題について執行部を質した。第5日は開会後に暫時休憩として、議員全員協議会を開催。令和7年度当初予算案の集中的な審議を行った。

第6日から第7日までは議案審議を行い、最終日に討論、採決が行われ、全議案とも全会一致で可決し、閉会とした。

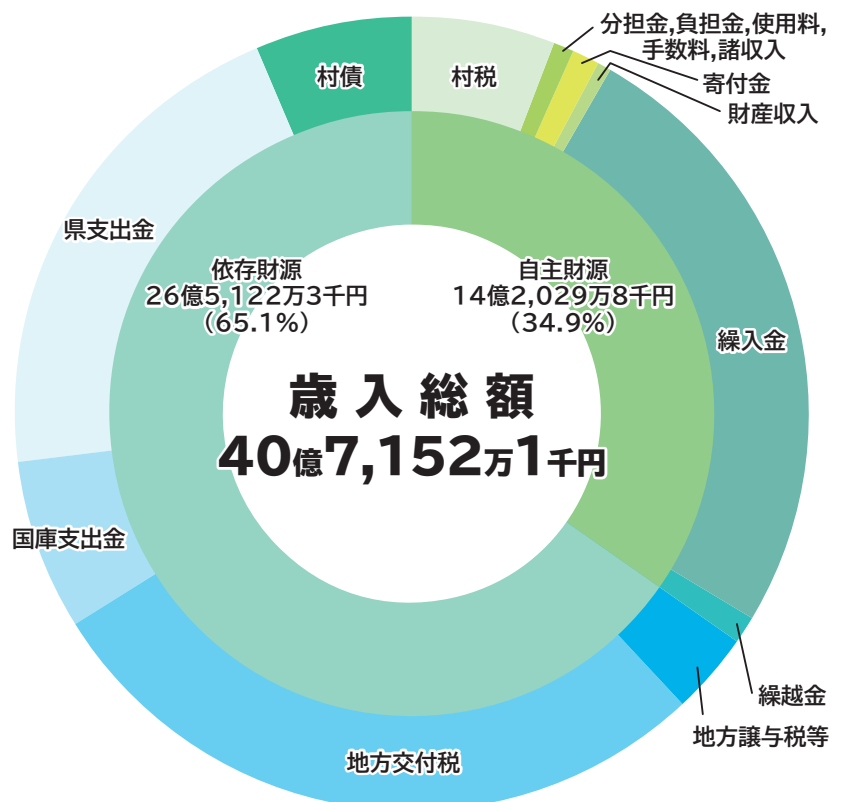
議決された令和7年度の一般会計当初予算額は40億7,152万1千円であり、歳入構成で基金からの繰入金が前年度に比較して約50%も増加しており、議会として、健全な財政運営を含め、予算の効果的な執行と着実な振興計画の実施を村政に求めている。

(議決結果については全議案全員賛成であったので省略する。)

【歳入】

(単位：千円 %)

区 分	今年度 予算額	構成比	対前年度 増減率
1 村 税	240,382	5.9	3.0
2 地 方 譲 与 税	99,487	2.4	1.6
3 利子割交付金	15	0.0	△ 62.5
4 配当割交付金	200	0.0	0.0
5 株式譲渡所得割 交 付 金	200	0.0	0.0
6 法人事業税交付金	1,900	0.0	0.0
7 地方消費税交付金	24,000	0.6	0.0
8 環境性能割交付金	3,680	0.1	15.7
9 地方特例交付金	1	0.0	0.0
10 地 方 交 付 税	1,150,000	28.2	△ 8.0
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	1	0.0	0.0
12 分担金及び負担金	2,794	0.1	△ 4.4
13 使用料及び手数料	16,041	0.4	13.1
14 国 庫 支 出 金	277,471	6.8	△ 36.5
15 県 支 出 金	838,538	20.6	△ 26.6
16 財 産 収 入	26,993	0.7	△ 6.5
17 寄 附 金	41,502	1.0	0.0
18 繰 入 金	1,025,987	25.2	49.8
19 繰 越 金	50,000	1.2	0.0
20 諸 収 入	16,599	0.4	△ 31.6
21 村 債	255,730	6.3	△ 49.7
合 計	4,071,521	100.0	△ 10.4



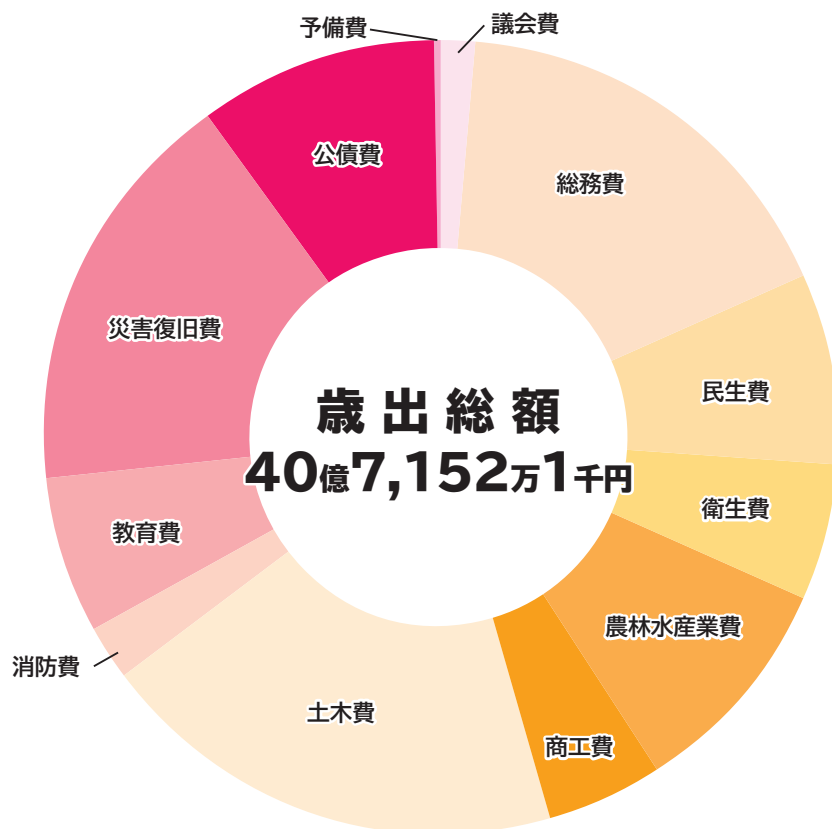
3月 定例会

令和7年 一般会計予算額

40億

【歳出】 (単位：千円 %)

区 分	今年度 予算額	構成比	対前年度 増減率
1 議会費	56,500	1.4	0.4
2 総務費	691,789	17.0	△ 18.5
3 民生費	321,425	7.9	3.8
4 衛生費	222,815	5.5	△ 2.4
5 農林水産業費	378,361	9.3	5.0
6 商工費	192,223	4.7	△ 42.1
7 土木費	779,512	19.1	86.0
8 消防費	94,380	2.3	△ 31.5
9 教育費	252,878	6.2	2.2
10 災害復旧費	681,517	16.7	△ 44.2
11 公債費	398,121	9.8	4.4
12 予備費	2,000	0.1	0.0
合 計	4,071,521	100.0	△ 10.4



— 第1回定例会 議案 —

議 案 名			
議案第3号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	議案第15号	令和6年度五木村情報通信事業特別会計補正予算(第2号)
議案第4号	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	議案第16号	令和7年度五木村一般会計予算
議案第5号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	議案第17号	令和7年度五木村国民健康保険特別会計予算
議案第6号	五木村一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について	議案第18号	令和7年度五木村ダム対策事業特別会計予算
議案第7号	五木村議会議員及び五木村長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について	議案第19号	令和7年度五木村介護保険特別会計予算
議案第8号	人吉球磨定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について	議案第20号	令和7年度五木村代替地上下水道事業特別会計予算
議案第9号	財産の処分について	議案第21号	令和7年度五木村後期高齢者医療特別会計予算
議案第10号	令和6年度五木村一般会計補正予算(第7号)	議案第22号	令和7年度五木村墓地公園特別会計予算
議案第11号	令和6年度五木村国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	議案第23号	令和7年度五木村情報通信事業特別会計予算
議案第12号	令和6年度五木村ダム対策事業特別会計補正予算(第2号)	議案第24号	令和7年度五木村簡易水道事業会計予算
議案第13号	令和6年度五木村介護保険特別会計補正予算(第3号)	議案第25号	令和7年度五木村農業集落排水事業会計予算
議案第14号	令和6年度五木村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)		

令和7年 第1回臨時会

工事請負契約の締結を可決

令和7年第1回五木村議会臨時会が1月23日(木)に開かれ、議案第1号工事請負契約の締結について(林道入鴨線災害復旧工事)、議案第2号五木村一般会計補正予算(第6号)を議会にて審議した。これらの議案について全会一致で可決した。(議決結果については全員賛成であったので省略する。)

令和7年 第2回臨時会

令和6年度の一般会計 47億2,714万8千円

令和7年第2回臨時会が3月28日(金)に開催された。今回議会に提案された議案は人事案件1件、工事契約変更契約1件、補正予算案件2件の合計4つが上程された。

牛草敏憲氏の監査委員再任および道の駅(物産館)改修工事に1,329万5千円を追加し、1億4,639万5千円とする工事請負変更契約について審議を行い、全員賛成により同意・可決した。

一般会計の補正予算案件は歳入歳出それぞれ2,889万円を減額し、令和6年度の一般会計予算の総額を47億2,714万8千円とする令和6年度五木村一般会計補正予算(第8号)、令和6年度五木村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)を審議し、両予算案とも全会一致で可決し、閉会した。(議決結果については全員賛成であったので、省略する。)



リニューアルオープンした道の駅(山の幸)

藤本新一氏を追悼して



去る3月13日、令和7年第1回定例会の最中、私たちの同僚であり、総務常任委員長の重責を担っていた藤本新一氏のあまりに突然の訃報に驚かされました。

藤本氏は平成21年8月4日の初当選以降、通算4期、15年7か月もの議員活動で五木村の振興と発展を願い、活動に邁進しておられました。そのような力強い同僚を失ったことは、私たち残された議員にとっても大きな痛手でした。

衷心より氏のご冥福をお祈りいたしますとともに、五木村議会議員は藤本氏の分まで残された任期を、五木村の発展と振興に尽力いたしてまいります。

村政を問う

一般質問

大通トンネルの話はどうなっているか

木下村長 要望はしているが、作る・作らないは私が決めることではない



議員

大通トンネルができれば、色々な経済効果が期待できる。例えば企業誘致、買い物、通勤、観光客の誘致など人吉球磨全体の振興策にも大きな期待ができる。今まで3回ほど質問しているが、未だにはつきりした返事をもらっていない。どうなっているのか。

村長

五木から人吉方面や五木から上流に向かう道路の問題もあり、今協議中である。今の状況を県に近々説明していただきたいと要望している。

議員

令和4年12月議会、令和5年9月議会でも同じような質問をしているが、今の答

弁とほとんど変わらない内容だった。村の振興策の中でも道路の問題は最優先ではないのか。本当にやる気があるのか。

村長

大通トンネルが必要ということとは十分認識している。熊本県は25号線を改良済みと認識しているので、作る・作らないは私が決める問題ではないが要望していく。

議員

このような答弁では意味がよくわからないし、納得できない。いつ頃まで返事をもらうのか。

村長

県と協議をしながら、中間報告も含めて早いうちにと考えている。また、これから要望していく。

議員

栗鶴に計画されている小水力発電所の計画の規模と発電した電気の使い道はどうなっているのか。

土肥整ダム対策課長

令和7年度で小水力発電所を整備する事業所を公募し、発電した電気はピット制度。再生可能エ

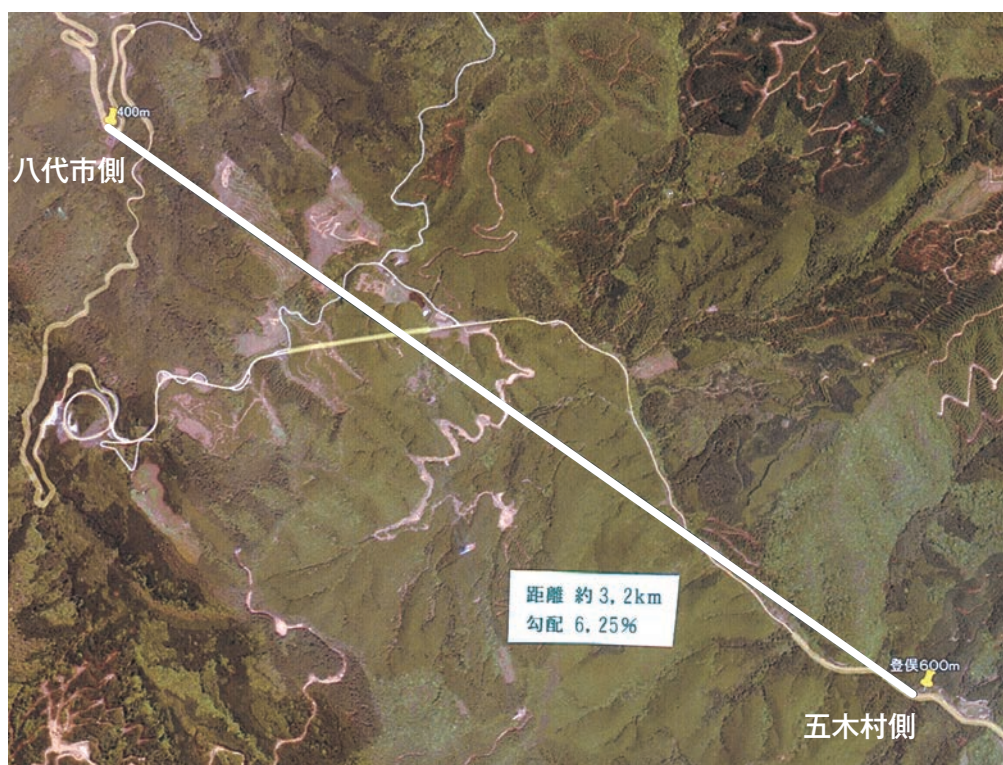
ネルギー固定価格買取制度による売電を予定している。

議員

作った電気を業者が売電していたのでは村のメリットはないのではないか。

ダム対策課長

固定資産税が入ってくる。また地区の方々が発電所の管理をするなど、清掃委託の仕事も出てくる。



ここにトンネルを（田山議員提案）

村の現状と再生は

木下村長 振興計画を確実に進めていく

振興計画について

議員 五木村は急激な少子高齢化と過疎化が進み、若者の人材不足、そして60年も続く村政を根底から揺るがす、ダム問題で計り知れない損失と犠牲を被っている。

村民が安全で安心して暮らせるひかり輝く若者が集う振興計画があるが、村民の中には計画のように行くのか不安に思われている方もいるが。

村長 流水型ダムを前提とした村づくりを始めて実施計画を着実に進めていく。

議員 ひかり輝く五木村、若者が集える村とあるが一口に言ってもどんなことか。



西村 久徳 議員

土肥整一ダム対策課長 誰もが安心して住み続けられることです。

水源地域対策特別措置法の活用について

議員 水没地域がダメージを受けるので国県が振興策を計る法律で大いに活用すべきではないか。

村長 貯留型ダムから流水型ダムに変わったため補助負担の関係もある。

村民の安全安心について

議員 国県の計画では竹の川地区はかさ上げ計画があるが、他の地区にも危険箇所がある。各地区をつぶさに調査して落ち度の無いよう、また40年前に計画していた五木ダムはどうなっているのか。これは地域の安全のためにも必要だ。

村長 保全治山事業で取り組んでもらう。

県道宮原五木線の改良と国道445号の改良について

議員 県道宮原五木線は五木村民はもとより、地域の重要な産業・交通のメッカだ。この際3000mくらいのトンネルを早急に実現するよう国県に強力に働きかけるべきではないか。また国道445号についても早急に改良すべきではないか。

村長 引き続き国県に担保を取っていく。

議員 五木村の一番の宝は何か。

麦田健一郎政策調整監 豊かな自然と川、五木の子守唄等です。

西龍三郎教育長 子供です。

議員 昔から万の倉より子守宝と言つが、五木には有名な子守唄があり、美空ひばり、五木ひろしなど有名歌手が歌っている。まさしく五木の宝であり、誇りだ。もっとこれを村は活用すべきだと思うが。

村長 村民が守るべき唄として認識している。

村民憲章について

議員 村制施行100周年を記念して平成元年に制定された村民憲章を教育長はどう思うか。

教育長 今の時代でも、当然村民憲章が掲げるテーマは取り組むべき内容だと認識している。



子守唄は五木の宝

村民の目線に立った課題解決を

木下村長 目に見えてわかるような取り組みの実現を目指す



中村 俊也 議員

議員 五木特産品の商品開発の進捗状況について伺いたい。

土肥博司産業振興課長 くねぶについては村を上げての特産品にするための事業を進めている。生産組合は現在約20名だが、生産規模に差があるため生産の安定化を図る取り組みが課題である。くねぶの特性を調べ付加価値をつけた様々なPRを進めていきたい。また子別峠地区の夏秋いちごやぶどう山椒など五木に特化した生産の推進を図っていききたい。

議員 地域おこし協力隊制度も含め、生産、加工、PR、指導に携わることのできる人材の募集や確保について伺いたい。

産業振興課長 昨年度は6名の方に協力隊として活動していただいた。分野ごとに特化した人材の募集と確保については全国的な人材不足もあり難しい状況にある。

議員 買い物困難者の支援のあり方が、今全国的な課題となっている。中でも本村は食料品アクセス困難人口が40%という県内ワースト1位という状況にある。この重大課題に対する本村のこれまでの取り組みと現状を伺いたい。

産業振興課長 現在、社会福祉協議会による買い物の手伝いをお願いしているが、それ以外の直接的な買い物支援は村として行っていない。

議員 数十年前にはこのような課題が予測できていたはずである。現在では企業創業・村外からの新規参入・後継者がいる事業者に対しての支援に補助に重きが置かれているが、既存商工業者に対する公的な支援が少しでもあれば、

ここまで村内の商工業店が少なくなることはなかったと思うが。

村長 村内の商工業の皆さんについては、非常に厳しい状況で地域のために頑張っている。買物困難者についても、しっかり対応していきたい。



くねぶの搾汁作業の様子



移動販売のイメージ

危機管理について

木下村長 管理機関と打ち合わせて



園田 良治 議員

巨大地震などの対策について

議員 今後、巨大地震（南海トラフ地震）人工衛星と言われる高空を飛翔する人工物の落下等が予測された場合の備えは。

竹村文秀総務課長 南海トラフについては、国が地震防災対策の推進に特別措置法というのを作っており、五木村はそれに該当していない。

村長 南海トラフ地震については、今後20年30年の間に起きる可能性が非常に高いと国の方も出しており、いろいろな対策が今取られている。

議員 緊急事態に備え頑丈な施設、または多目的シェルター、特殊な避難所を建設する考えは。

総務課長 シェルターは特に考えていないが、日本は平和な国で各家庭にシェルターを作っておられるところは少ないと思うが、海外ではそういう例もあるときく。

防災訓練について

議員 五木全体の訓練の実施が必要と思うが、定期的に行う考えはあるか。

総務課長 間隔は開くが、定期的に行っている。あと消防団が山林火災の中継訓練などを実施している。

村長 各地域の防災意識を高めて、村を上げての総合訓練的な自治体・警察・自衛隊合同の防災訓練が必要だと思っている。



強固な建物に避難するイメージ



シェルターのイメージ

今後の交通体系は

木下村長 令和8年、9年度で確立していく

交通体系の整備について

議員 令和7年度のスクールバス、コミュニティバスの運行計画は。

竹村文秀総務課長 瀬目、下梶原、梶原、宮園、平沢津、小鶴間を従来通り時刻表に基づいて運行する。

山尾浩二教育課長 児童生徒が減少しているので路線を見直すことも考えて改善していきたい。

議員 スクールバスとコミュニティバスの混乗を運用しているが、デマンド方式の連絡体制は取っているのか。

総務課長 スクールバスと



早田 吉臣 議員

コミュニティバスの兼ね合いを今後調べていきたい。

議員 コミュニティバスの利用者の意向調査を行ってきたのか。

総務課長 現時点ではニーズ調査・意向調査を行っていないので、4月に意向調査を行いたい。

議員 令和8年から産交バスがなくなった時の人吉高校五木分校の生徒の交通手段をどう確保していくのか。

村長 五木分校の教頭先生にも意見もいただき、通学手段の確保に取り組んでいきたい。

議員 くまがわ鉄道の復興は高校生の通学の確保が優先というが、五木分校の生徒の通学に欠かせない人吉五木間の公共交通機関の確保を望む。

村長 人吉球磨の交通体系協議会があるので、その中で高校生の通学と公共交通の確保を令和8年・9年度で行ってきたい。

伝統文化の伝承について

議員 伝統文化の伝承計画はどのように行っていくのか。

教育課長 伝統文化の伝承計画は、現在具体的にはないが、無形文化などの保存対策として各団体への助成金などで支援している。

議員 地域の季節ごとの伝統行事の伝承にもアーカイブ的なビデオの保存も必要ではないか。

西龍二郎教育長 平成23年に記録を取り、CD化して保存を行い、新たなものが出来たら現地へ行って撮影などを行っていき

たいと思っている。

議員 旧二中にある文化財の行先は検討しているのか。収蔵庫の計画は。

教育長 現在旧二中の民具については、仮ということとで村内の社会体育施設に移転を進めている。今

後、収蔵庫の建設については適した箇所を検討していきたい。

議員 焼畑の伝承で五木中の支援をしてきたが、今後はどうするのか。

教育長 指導の先生のおかげで支援ができたが、来年度も教育活動の中に活かせるような方法を考えていきたい。

(その他ゴミの収集分別についても質問しました)



梶原の太鼓踊り



委員会等報告

ハッ場ダム・渡良瀬遊水地視察研修（ダム対策調査特別委員会）

流水型ダムの特性を踏まえた振興策が必要

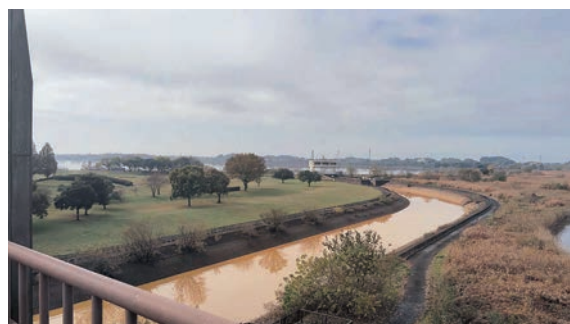
令和6年11月26日から27日にかけて、長い年月をかけて完成したハッ場ダムの地域振興策と現在の状況、流水型ダムの特徴である低頻度冠水地域の状況を知るため、渡良瀬遊水地の機能など調査視察をおこなった。

視察研修を経て、議員からは道路などのインフラ整備のさらなる必要性や流水型ダムの特性と渡良瀬遊水地の機能の共通性に着目して、頭地地区の冠水頻度を考慮した施設整備と施設維持のあり方を検討するべきとの意見が出された。また、将来を見据えた既存産業の発展と新たな産業基盤の整備など、地域振興策の具体的な検討も急務であると確認した。

以上を踏まえ、今回の研修で得た知見をもとに議会においては国や県・執行部に要望や助言をしていくこととなった。



渡良瀬遊水地での研修



渡良瀬遊水地（緊急時にはこの全域が冠水する）

自治功労者表彰

全国町村議会議長会および熊本県町村議会議長会の自治功労の表彰者が発表され、本村議会からは以下の議員が表彰されました。

全国町村議会議長会自治功労者表彰

議員在籍27年以上の議員 田山淳士議員
議員在籍15年以上の議員 岡本精二議長
藤本新一議員

熊本県町村議会議長会自治功労者表彰

正副議長として7年以上在籍の議員 岡本精二議長
議員在籍23年以上の議員 早田吉臣議員
議員在籍15年以上の議員 岡本精二議長
藤本新一議員

表彰は2月21日の熊本県町村議会議長会定期総会にて伝達され、令和7年3月7日の第1回定例会開会前に、岡本議長から各議員に表彰状が渡されました。





ふちた 潤田 あやね 潤音さん (頭地)

①自己紹介

昨年の3月から端海野キャンプ場を運営するため、五木村へ移住しました。「合同会社なちゅうら」を立ち上げ、キャンプ場だけではなくSUPやシャワークライミングなどのリバーアクティビティなども行っています。

②五木村での過ごし方

夏は、だいたいキャンプ場が川にいます。水質が日本一の川辺川でSUPするのは最高に気持ちが良いです。キャンプ場でも森の中で椅子に座ると動きたくなくなるので気をつけています。五木村は景色も良いのでドライブするだけでも楽しいです。

③五木の感想

キャンプ場を経営することを目的に五木村に来ましたが、五木村について知れば知るほど面白く

④村や議会にのぞむこと

私は五木村のことをよく知らないのですが、村議の方とお話ができる機会があると良いなと思います。キャンプ場はキャンプ以外の使い方がたくさんあると思うので、五木村のことを知り尽くしている村議の方とお話できたらもっと面白くて楽しい場所になると思います。

て、楽しくて来てよかったなと思います。

はじめに来た時にはなじめるかなと心配でしたが、村民の皆さんがあたたく迎え入れて応援していただき、いろんなことに挑戦することができています。村民の皆さんありがとうございます！

圏外の携帯電話会社もあるのでキャンプ場内にWi-Fiがあるとお客さんを安心させることができますと思うので検討していただきたいです。頑張りますので、今後ともよろしく願います。

また、端海野キャンプ場の施設整備応援のクラウドファンディングを5月11日まで行っています。よろしくお願います。



議会の動き(1月~3月)

- 1月**
- 4日 二十歳を祝う会 (全議員)
 - 5日 消防団出初式 (全議員)
 - 8日 定例議員全員協議会 (全議員)
定例郡議長会議 (岡本議長)
第1回広報委員会 (全委員)
 - 15日 経済常任委員会 (全委員)
第2回広報委員会 (全委員)
人吉下球磨消防組合定期監査 (川邊議員)
 - 19日 ウッドスタート (ヒストリアテラス五木谷) (岡本議長)
 - 22日 例月監査 (田山監査委員)
 - 23日 議会運営委員会 (全委員)
第1回臨時会 (全議員)
第50回ダム対策調査特別委員会 (全委員)
第2回議員オンライン研修会 (全議員)
第3回広報委員会 (全委員)
 - 26日 県道25号線着工式 (各議員)
 - 27日 第4回広報委員会 (全委員)
 - 29日 球磨郡監査委員連絡協議会研修会 (山江村) (田山監査委員)
 - 30日 第51回ダム対策調査特別委員会 (全委員)

- 2月**
- 5日 定例全員協議会 (全議員)
高知県議会特別委員会来村 (岡本議長)
 - 10日 人吉下球磨消防組合定期監査 (川邊議員)
 - 13日 定例郡議長会議 (岡本議長)
 - 14日 臨時全員協議会 (全議員)
下球磨議員研修会 (山江村) (全議員)

- 17日 「学校へ行こうの日」 (五木東小学校) (各議員)
- 18日 臨時全員協議会 (全議員)
第52回ダム対策調査特別委員会 (全委員)
- 19日 人吉市議会・球磨郡町村議会合同研修会 (錦町) (全議員)
- 20日 例月監査 (田山監査委員)
- 21日 熊本県議会定期総会 ホテル熊本テルサ (岡本議長)
- 27日 広域行政組合第1回定例会 (田山・西村議員)
- 28日 議会運営委員会 (全委員)
人吉下球磨消防組合議会定例会・全員協議会 (川邊議員)

- 3月**
- 1日 人吉高校五木分校卒業式 (岡本議長)
 - 5日 定例全員協議会 (全議員)
第53回ダム対策調査特別委員会 (全委員)
 - 6日 広域行政組合定期監査 (田山議員)
 - 7日~14日 第1回議会定例会 (各議員)
 - 9日 五木中学校卒業式 (各議員)
 - 11日 臨時議会全員協議会 (全議員)
 - 15日 沖鶴橋完成式 (球磨村) (岡本議長)
 - 21日 五木東小学校卒業式 (全議員)
例月監査 (田山監査委員)
 - 22日 いつき保育園卒園式 (岡本議長)
 - 25日 人吉球磨広域行政組合議会定例会 (田山・西村議員)
国・県・村確認式 (各議員)
定例郡議長会議 (岡本議長)
 - 28日 第2回臨時会 (全議員)

空から 連載第5回 こんにちは!

下谷地区
世帯数 21世帯
男 24人
女 22人



下 谷

野々脇

野々脇地区
世帯数 6世帯
男 6人
女 7人



写真提供：
平山 光信 さん

つぶやき

皆さんお元気で
しょうか。3月は卒
業式・退任式など
行われ新年度に入
り、4月は入学式、
就任式などが行われ、それぞれ
新天地での生活が始まり、希望
に満ちていると思います。

5月は、ゴールデンウィーク、
それぞれ旅行の計画をされてい
ると思いますが、車の運転には
十分お気を付けください。

園田 良治



五木村議会広報委員会

委員長 田山 淳士
副委員長 園田 良治
委員 中村 俊也
委員 川邊 正美

7月に発行予定の「やまめ」は、
議会選挙のためお休みします。

表紙題字：故 尾方 芳郎氏

五木村議会だより

やまめ

152号

2025・4・30発行

発行責任者 五木村議会
編集者 岡本精二
議会広報委員会

〒800-0201
熊本県球磨郡五木村甲2672-7

TEL(0966)37-2352